

ビブリオコンテスト



内容：Graded Reader を読み、内容を紹介し
その本の面白さをアピールできたか
を競い合う。

方法：本を 1 冊ずつ持ち寄り、内容につい
て 5 分以内で発表し、質疑応答を行
う。全員の発表終了後に誰の発表が
一番良かったか参加者で投票をして
入賞者を選ぶ。

応募対象：「リーディング」履修者

募集期間：2019 年 1 月下旬

表彰：参加者全員に参加賞（図書カード）

ビブリオバトルの歴史

2007 年に京都大学情報学研究科共生システム論研究室の谷口忠大さんによって考案され 2008 年に谷口さんが立命館大学助教となると、研究室の有志によって運営が続けられた。その後、京都大学の総合人間学部や大阪大学など各地に広がっていった。2010 年にビブリオバトル普及委員会が発足。同年より、大学生・大学院生を対象にした全国大学ビブリオバトルが開催されている。